

# 議会だより

住みやすい町づくりを目指して <http://www.town.manno.lg.jp/gikaikoho/>



## あわてて走らず右・左・右

### Contents

6月定例会/第2回臨時会 .....	2
公金不正流用事案に関する決議 .....	4
委員会報告 .....	6
11人が町の考えを問う 一般質問 .....	9
議会からこんにちは .....	16



議会情報ホームページ  
QRコード

# 令和元年6月定例会

開催期間 6月20日～7月2日（13日間）

町特別職の給与減額や町税条例等の一部改正  
など9議案の審議を行い、原案通り可決した。  
監査委員選任に同意した。

## 令和元年第2回臨時会

開催期間 6月4日

仲南小学校校舎棟等大規模改修の工事  
請負契約の締結の審議を行い、原案通り  
可決した。

### 議案の採決結果

賛否の分かれた議案に対して、各議員の議決の結果は下記の通りです。

令和元年6月定例議会（会期：令和元年6月20日～7月2日）																				
議案名等	議員名			16	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	関連ページ
	賛成	反対	議決結果	田岡秀俊	鈴木崇容	常包恵	小山直樹	京兼愛子	竹林昌秀	川西米希子	合田正夫	三好郁雄	白川正樹	白川皆男	大西樹	松下一美	三好勝利	大西豊	川原茂行	
議案第8号 町特別職の給与の減額に関する条例の制定	12	3	可	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	3p

※可→可決 否→否決 ○→賛成 ×→反対 ※議長は可否同数の場合にのみ表決権を有します。（議長 議席番号16番）

令和元年

## 第2回臨時会

### 【即決案件】

#### 【議案第1号】

#### 工事請負契約の締結

平成31年度仲南小学校校舎棟等大規模改修工事（建築）

（契約の相手方） 枝園建設（株）

（契約金額） 金6404万4千円



#### 【専決処分の報告】

#### 町国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険税基礎課税額に係る課税限度額引き上げ等の税条例の一部改正を地方自治法の規定により専決処分したとの報告を受けた。



#### 町税条例等の一部改正

寄付金税額控除の特例控除額の措置対象を特例控除対象寄付金とする等の税条例等の一部改正を地方自治法の規定により専決処分したとの報告を受けた。



令和元年

## 6月定例会

### 【即決案件】

#### 【議案第8号】

#### 町特別職の給与の減額に関する条例の制定

今年4月に発覚した元会計室長による公金不正流用について、6月17日に告訴が正式に受理されたことを受け、町長としての責任の重大さに鑑み、職員の任命責任及び管理監督すべき立場の副町長と併せて給与を減額する条例を制定した。

町長の給与を3ヵ月間100分の50、副町長の給与を3ヵ月間

100分の30それぞれ減額する。この条例は、令和元年8月1日から施行する。



### 討論

#### 【反対】竹林昌秀議員

解明の手際次第で責任の軽重が変わる今全容が掴めぬまま慌てて決めると余計な混乱を招くので議案に反対する。

#### 【賛成】鈴木崇容議員

元会計室長による公金不正流用が発覚し6月17日、刑事案件として正式に告訴が受理された。現時点において町の最高管理責任者である町長、又副町長がその責任の重さを自覚し深く反省し自らに給与減額の処分を科すことに賛成する。

#### 【反対】川原茂行議員

全容を解明のため、時期尚早であり、反対する。

#### 【賛成】松下一美議員

職員の任命責任及び管理監督責任としては、非常に重い処分と思われる。6月17日、刑事告訴が正式受理され、再発防止計画を策定中で随時、公表するとの事であり、現時点において賛成する。

#### 【議案第9号】

#### 監査委員（識見を有する委員）選任の同意

監査委員、尾崎裕昭氏より令和元年6月24日に辞職願が提出されたため、新たな監査委員の選出に同意した。

○四條 新名 均 氏

任期 令和元年7月2日から  
令和5年7月1日。



#### 【決議案第1号】

#### 元会計室長による公金不正流用事案に関する決議

元職員による公金不正流用事件は、許すことができない重大な住民への裏切り行為である。本町議会は、町長に対し全組織を挙げて職員の不祥事の根絶と町政への信頼回復に向け、取り組むことを強く求め、全会一致で決議案を可決した。（決議文は4頁に記載しています。）



## 元会計室長による公金不正流用事案に関する決議

今回、元会計室長による公金不正流用という事件が、町民の信頼を大きく失墜させたことは極めて残念である。

ここ数年のたび重なる職員の不祥事は、町民の信頼回復はおろか、むしろ町民に深い疑念と不信の念を抱かせる事態となっていることは、誠に遺憾である。また、このようなことは、真面目に職務に取り組んでいる職員のやる気をそぐ原因にもなりかねない。

よって町長は、まんのう町の最高責任者として襟を正すとともに、自らが主体となって徹底的な原因の究明を行い、綱紀粛正、公務員倫理のより一層の徹底を図ることはもちろんのこと、チェック体制の強化等の抜本的な再発防止策を講じ、町政に対する町民の信頼を早期に回復するため格段の努力をするよう強く要望する。

- 一、 議会に対する早急な説明責任と情報開示
- 二、 職員の意識改革
- 三、 職場ガバナンスの確立
- 四、 リスクに対応した監査手法の確立

以上、決議する。

令和元年7月2日

まんのう町議会

## 【付託案件】

執行部に必要な書類の提出と詳細な説明を求め、慎重に審査を行った。

### 総務常任委員会

#### 【議案第1号】

**町特別職の職員で非常勤のもの**の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律及び、公職選挙法の一部を改正する法律により、投票所経費等の基準額が改定されたことから、選挙長等の報酬についても改正を行った。

#### ●主な質疑と答弁

【委員】 増額する際は、何を基準として増額するのか。

【総務課長】 最近の物価の変動を踏まえ、公務員の給与等が実情に即するような基準額に改定された。この額を基準としている。

#### 【議案第2号】

**町税条例等の一部改正**

町民税の申告書記載事項の簡素



化等と軽自動車税の環境性能割の非課税等に係る条例の改正を行った。

#### ●主な質疑と答弁

【委員】 軽自動車税のグリーン化特例とは何か。

【総務課長】 排ガス性能や燃費性能に優れた自動車に対して、その性能に応じて、自動車税や軽自動車税の支払いを軽減する制度である。新規登録等から一定年数が経過した車に対しては、税金が高くなる制度でもある。

#### 【議案第7号】

※総務常任委員会の所管であるが教育民生常任委員会にも関係することから、合同で現地視察審査を行った。

### 財産の取得

町立満濃南こども園の園舎の統合にあたり、建設用地を取得する。

#### ●主な質疑と答弁

【委員】 土地の買収については、どのような状況か。

【学校教育課長】 地権者との協議を経て、町土地開発公社が、先行買収しており、土地開発公社から町が取得するものである。



## 建設経済常任委員会

#### 【議案第3号】

**町森林整備促進基金条例の制定**

町に配分される森林環境譲与税を森林整備等の事業に有効に活用するため、条例の制定を行った。

#### 【議案第4号】

**町道路線の認定**

起点・まんのう町真野字片山1515番地1地先、終点・まんのう町真野字片山1515番地3地先。延長60m 幅員4mを新たに町道認定した。



町道上真野宮前線(延長60m 幅員4m)



#### 【議案第5号】

**字の区域の変更**

まんのう町炭所東字山畑(やまばた)に、炭所東字地田(ちでん)351番2を編入した。



#### 【議案第6号】

**字の区域の変更**

まんのう町炭所東字山畑(やまばた)に、炭所東字荒井川(あらかわ)648番地2を編入した。



字の区域の変更 炭所東荒井川

## 教育民生常任委員会 報告

### 現地調査

◆6月4日、満濃南こども園舎統合用地の現地調査を行った。



現地視察〈満濃南こども園〉

### 進入用仮設道路

### 満濃南こども園

【委員】工事用仮設進入路について、用地買収した土地の中に設置できるとはどうか検討はされたか。

### 【学校教育課長】

現状で工事現場に進入するには、満濃南小学校の校門と満濃南こども園の「わくわく棟」玄関がある南側の道路からしか進入することができない。この道路は、子どもの通学路であり、工事車両が往来すると、子どもたちの安全確保ができないことから、検討した結果、北側に仮設道路を設置した。

### 転入・転出

### 移動状況を詳細に

【委員】転入・転出先で、高松市に転出が多い理由、また、今回、岐阜県からの転入者が多い理由は何か。

### 【住民生活課長】

個別の理由は把握できないが、転入先で岐阜県が多いのは、外国人の技能実習センターが岐阜県にあり、実習の課程を修了してから、まんのう町に転入した事によるものである。近年、台湾からの転入者が多いのは、まんのう町に滞在し、語学の勉強や文化にふれあいながら働く、ワーキングホリデーを利用する人が増えたからである。

### 給食調理業務

### 外部委託になる給食

【委員】町のホームページの5月10日に小学校の給食調理の業務委託について入札が執行され、落札されたとの記載があったがこれに対する経緯また、今後の方向性について説明していただきたい。



子どもたちに大人気の給食

### 【学校教育課長】

調理業務の委託に至った経緯については、現在、町内にある給食調理場は、四条こども園と高篠こども園を除く、1中学校、6小学校、4こども園の11ヶ所である。それぞれの給食調理場に調理員が配置されているが、3年前から慢性的な調理員不足がある。調理員を確保する手段として、給食調理業務だけを外部委託出来ないものかと考えた。献立は今までもどおり栄養教諭が作ったものであり、食材の調達先も今までもどおり町が決めていく。給食を提供する形態は全く変わっておらず調

理業務のみの外部委託である。保護者等へは「学校だより」で周知するほか、教育委員会の広報誌「爽風」で紹介する。

### 二宮忠八飛行館

### 照明は、展示替えは

【委員】二宮忠八飛行館の照明関係工事の時期は、いつごろか。また展示物は、どのように交換するのか。

### 【生涯学習課長】

照明をLED化する工事については、6月末に発注する予定である。展示物については、民間の方に定期的に展示物を交換していただいている。

### 母子手帳

### 交付状況は

【委員】母子手帳の交付で、第1子、第2子、第3子それぞれ交付された人数は何人か。

### 【健康増進課長】

平成30年度の交付状況では、第1子39人、第2子38人、第3子19人、第4子以上が9人である。

## 建設経済常任委員会 報告

### 現場視察

◆6月7日、農地耕作条件改善事業 高篠、南川地区（水路工事）、小規模ため池 防災対策特別事業（松尾下池）、ひまわりの作付け状況等の現地視察を行った。



東高篠南川地区（水路）

### 地籍調査 正確な土地情報を残すため

【委員】炭所東地区の地籍調査はいつ頃完了か。

【地籍調査課長】同地区はゴルフ場も含め、令和5年完了予定である。

【委員】現地確認不能101筆とあるがどの様な状況なのか。もっと詳しい提示はできないか。

【地籍調査課長】道の拡幅工事等により県道や町道の中に筆があることはわかっているが、その位置の特定や測量ができない土地であり、所在が全く確認できない土地ではない。次回より理由ごとに分けて提示する。

### 森林環境譲与税 配分の見直しを

【委員】森林環境税は、50%私有林人工林面積、20%林業就業者数、30%人口比率で配分。森林面積が広く、人口の少ない自治体には、配分額が少なく、人口の多い

大都市が優遇され納得できない。

【農林課長】譲与税は、森林の荒廃や、林業の担い手不足の自治体を支援するため創設されたものである。制度の見直しを町村会、県等と協議し要望していく。

### ひまわりオイル販売

#### PRの方法に工夫を

【委員】平成30年度は、試供品の配布も含め、販売本数は、5870本、販売金額は約700万円であったとの報告だが、採算のとれる販売本数は何本と試算しているのか。

【企画観光課長】人件費を除けば3万本、人件費を含むと5万本を販売することが必要である。

【委員】ひまわりオイルの販売店、購入方法をもっと分かりやすく明示してはどうか。

【企画観光課長】販売促進につながるようPRの方法を工夫する。

### 道路改良

#### 整備が要望に追いついていない

【委員】町道整備が進んでいないと思うが。

【建設土地改良課】執行部より旧満濃地区では平成28年より3年間で91件申請があった。対応済、着手出来ているものは、3〜4割に過ぎず改修の予算を大幅に超える要望が出ているため、見通しが立たない状況である。要望を各地区で何件といった基準を決める等、根本的に見直ししていく。



ろくさん会館 ※(6次産業会館)

※6次産業とは  
第1次産業(生産)×第2次産業(加工)×第3次産業(流通・販売)=6次産業

## 総務常任委員会 報告

### 交通安全 交差点改良

【委員】 四条交差点については、地元の方たちの意見を聞いてスクランブル交差点化に関しても協議しているか。

【総務課長】 地元や学校、PTA、交通指導員やボランティアの方々の意見や要望を聞いている。中讃土木事務所や警察とも協議してい



改良が待たれる四条交差点

るが完全な結論には至っていない。

### 高齢者 免許返納

【委員】 高齢者ドライバーによる交通事故が増えてきている。免許返納に対してどう考えているのか。

【総務課長】 返納すると生活に支障がでるため躊躇し

ている方が多い。現在は、対策としてデマンドタクシーのみであるため、今後安心して免許返納できる対策について、いろいろな方から意見を聞いて検討していく。

### ひまわりオイル PRと販売拡大

【委員】 県はオリーブオイルのPRに非常に力を入れている。ひまわりオイルについて県の対応はどのようなか。

【企画観光課長】 県知事賞を受賞しており、町長、販売者、生産者など関係者がPRに注力してもらえよう直接県知事に要望した。

【委員】 品質は国内でもトップレベルの良い商品である。高価であり、販路を検討する必要があるのではないか。

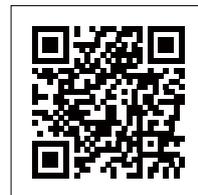
【企画観光課長】 大手販売店や料理関係者に売り込みをしているほか、空港売店や地元取扱店の開拓など地道に販売販路の拡大に取り組んでいる。



品質は国内でもトップレベル

# 議員が町の考えを問う

6月定例会では、11人の議員が一般質問を行いました。  
議員情報等は、まんのう町ホームページ（議会情報  
<http://www.town.manno.lg.jp/gikai/>）に掲載して  
いますので、ご覧ください。



議会情報ホームページ  
QRコード

議員名	質問内容	関連ページ
鈴木 崇容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・琴南総合センター新築事業について</li> <li>・行財政運営のスリム化とは具体的に何か</li> <li>・ゲーム依存の本当の怖さ</li> </ul>	P10
松下 一美	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の不祥事と財政状況を問う</li> <li>・コンプライアンス（法令遵守）について</li> </ul>	P10
竹林 昌秀	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計室長の公金流用の経過と今後の対応策を問う</li> <li>・道路の交通量の報告を求める。来訪人口はどの経路から来ているのか</li> <li>・今年の町長の最重点施策は何か。中長期の町のあり方を研究し、目指す</li> </ul>	P11
京兼 愛子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者の移住・定住の促進について</li> </ul>	P11
川西米希子	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マイキープラットフォームとポイント制度について</li> <li>・防災</li> </ul>	P12
三好 勝利	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丸亀三好線の改良について</li> <li>・町道、農道の改良について</li> <li>・デマンドタクシーの増便について</li> </ul>	P12
小山 直樹	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国民健康保険料（税）について</li> <li>・消費税増税と年金について</li> </ul>	P13
白川 正樹	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中山団地の看板について</li> <li>・振り込み詐欺の防止について</li> </ul>	P13
常包 恵	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の採用計画、人材育成について</li> <li>・小中学校・子ども園給食調理業務について</li> <li>・課題（業務）の庁内全体化について</li> </ul>	P14
大西 豊	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町職員の労務管理について</li> <li>・集落営農について</li> </ul>	P14
川原 茂行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農林業振興について</li> <li>・自主防災組織のあり方について</li> </ul>	P15

信頼回復が  
急がれる



まつした かずみ  
松下 一美 議員

今回の不祥事と財政状況

**問** 全容解明と再発防止をどう考えている

**答** 再発防止対策づくりに努める

**松下** 被害総額2800万円余の回収見込みはどうか。今年度の一般会計、特別会計と合わせると169億円余と膨大であり、例月監査、7月8月の集中監査と大変であり、会計室に、副室長を置き、2人体制にしてはどうか。現在基金も72億円余であり、定期利息も0.01%と運用益は望めず、地方債は126億円余りと、将来財政は厳しくなると思われるが、どのように考えているのか。

**町長** 町民の信頼回復と全容解明に取り組んでいく。効率、効果的な行財政運営に努め、財政健全化を図っていく。



管理体制の抜本的見直しを

**問** コンプライアンス(法令遵守)を問う

**答** 職員自ら自己点検し、住民の信頼回復に努める

**松下** ここ数年、職員の不祥事も多く、信頼回復を計る上からも、全職員、執行部、そして議会等が一体となって、法令遵守に取り組むべきかと思われる。現在企業においても品質管理、安全対策に問題が多く発生しており、全力を上げて取り組んでいる。本町においても町長が先頭に研修を実施し、職員自らの自己点検を行い、住民の信頼回復に努めるべきと思われるが、町長の所見を問う。

**町長** 職員自らが法令、社会規範、倫理を遵守し、業務の遂行に努めていく。

行財政運営のスリム化

**問** 中長期財政計画、取り組む課題の進展状況を聞く

**答** 見直すものは精査し、利活用に取り組んでいる

**鈴木** 中長期財政計画で取り組む課題、自主財源の確保、町税収納率の向上、町有財産の活用強化とっていますが具体的にご教示ください。

**町長** 納付の滞納額が増えないよう催告状を出して納付相談などを設けている。町有財産の活用は、売却できる資産は売却し財源確保に努めている。

ゲーム依存の本当の怖さ

**問** ゲーム依存症に対して教育委員会、学校の指導対応は

**答** 思考力、表現力を身につける教育、学校指導に努力している

**鈴木** ゲーム依存と疑われる小中高生は全国で93万人もいる。この依存症の怖さは、進行性があり自然治療がなく早期で見つけないと社会生活や学生生活が送れなくなり酷い場合死に至る危険性がある。これ程までに近年注目されているゲーム依存ですが何か学校、教育委員会で注意又は指導している事はあるのか。

**教育長** 問題や課題を一つずつ解決していく対処方法と人生をたくましく乗り越えていける判断力、思考力、表現力を身につけて行くような教育に努め、ネット依存に自ら踏みとどまる子供を育てる学校指導をしている。

何でもそうだが  
やり方・使い方



すずき たかひろ  
鈴木 崇容 議員



きょうかね あいこ  
京兼 愛子 議員

定住の促進は  
子育て支援

子ども医療費

**問** 若者の移住・定住の促進について  
(高等学校卒業までの医療費助成について)

**答** 高等学校卒業までの医療費無料化を  
総合計画の策定の中でも検討を加える

**京兼** 若者の移住・定住の促進と子育て施策の一層の充実を図るため、現行の中学校卒業までから高等学校卒業までの医療費無料化を再度検討することを要望する。高松市においても2020年度から無料化の対象を中学校卒業までにする方針を明らかにした。今こそ、直島町に次いで本町も実現してほしい。

**町長** 現在、まんのう町では、子ども医療費支給に関する条例により中学校卒業までを対象者として医療費の助成を行っている。平成28年8月からは医療機関の窓口での立替払いを必要としない現物給付を県内の医療機関に限り実施している。このことにより、保護者の方の利便性は、向上したと考えている。高等学校卒業までの医療費無料化の事業は、長期間継続でき、他の施策と比べ、均衡が図れていて、かつ町政の発展及び住民の方の賛同が得られることなどの検討を、今後、慎重に行って行きたい。また、現在行われている、総合計画の策定の中でも検討を加えていく。



未来を担う子どもたち

道路の通行見通し

**問** 新猪ノ鼻トンネル開通に  
どう備えるのか

**答** 国道32号線は大規模災害の  
第一次輸送確保の指定だ

**竹林** 幹線道路の交通量の報告を求める。来訪人口はどこから来ているのか。国と県へ陳情を行っている箇所を問う。新猪ノ鼻トンネルの開通に向けて、交流人口の増加や通勤者の変化をどう想定しているのか。国営公園への来訪経路をどうする。町政懇談会の要望の最大は道路修繕である。現行予算の三倍を求める。その気がないのか。償還負担は極めて軽く、貯めすぎだ。住民のために効果的な使い方の研究を求める。

**町長** 善通寺インター、美馬インターから来るのが多い。高松と空港からは国道32号であり、新猪ノ鼻トンネルが開通すればさらに増える。昨年度は県道及び県管理国道の改良を39ヶ所、県管理河川の改良を21ヶ所だ。この8月には町政懇談会で出たのを、県中讃土木事務所へ出す。今年度に国道32号改良1ヶ所と土器川改修一箇所の陳情をした。国道32号は大規模災害時の第一次輸送確保路線に指定だ。延長4,187mの新猪ノ鼻トンネルを含む4つのトンネルからなる総延長8.4kmの整備を進めている。三好市へ約10分間短縮される。また、「西阿波観光圏」を訪れる1割以上は、琴平と善通寺を周遊する。歩道整備や線形改良と法面整形、接続道路の改良を求める。ここ数年は、5千万円上乗せしていることをご理解いただきたい。

通路修繕予算を  
三倍増にできぬか



たけばやし まさひで  
竹林 昌秀 議員

住民の安全を  
第一に願う



みよし かつし  
三好 勝利 議員

丸亀三好線

**問** 未改良区間の早期完成を

**答** 県とともに早期完成をめざす

**三好** 県道丸亀三好線の一部未改良区間において早急に改善を願いたい。(マルナカ西側の約200m)

**町長** 長年懸案となっている案件であり、本町においても、毎年度、事業主体である県に提出する「要望書」の中で、特に強く要望する箇所として、毎回明記している。中讃土木事務所との打ち合わせのなかでも、当該案件の早急なる完了を強く要請するとともに、本町として、できることは全面的に協力する旨を申し伝えている。また、今年度に入ってから、県の動きとは別に、地元町として、個別に地元関係者と協議も実施している。本町としても、事業に着手した以上は、県とともに早期完成を目指していきたい。

町道・農道

**問** 幅員改良を

**答** 幅員を確保することが望ましいが現状では難しい

**三好** 町道・農道の幅員の狭い所があるが、あと1m位拡幅の計画を願いたい。

**町長** 道路の維持修繕工事については、毎年度、たくさんの要望があり、要望箇所の現地確認を行ったうえで、損傷の激しいところから順次工事を行っている。予算的にも限りがある。また、用地取得を伴うような拡幅改良については、現在、維持修繕に予算を集中配分していることから、地元請願の補助事業や県営事業は別として、まんのう町全体でも、年間数本に留まるとというのが現状である。議員ご指摘のとおり、最低限、緊急車両が通行できる程度の幅員を確保することが望ましいが現状このような状況にあるということをご理解いただきたい。

マイプラットホーム

**問** 本年3月定例会後の進捗を問う

**答** 運用協議会への参加手続きは完了した

**川西** 地域活性化等を図るため、まずは運用協議会への参加が必要ではないかと質問したが、その後はどうなったか。

**町長** 各自治体には、自治体ポイントの利用先について整備することが求められている。

まんのう町版 ポイント制度

**問** お得で楽しい「健康づくりの後押し」を

**答** 「マイチャレかがわ」に取り組む

**川西** 住民の健康づくりや、住民活動に楽しく取り組む施策が必要ではないか。

**町長** 県が実施しているかがわ健康ポイント事業に取り組み町主催の健康講座、献血、社会奉仕活動などにもポイントが付与されるようにする。

防災

**問** 備蓄品、備蓄場所の充実を

**答** 住民への支援に努めるが、自助、共助の協力もお願いしたい

- 川西**
- ① 指定避難所である小学校にも備蓄品の整備が必要ではないか。
  - ② 大雨時の避難で毛布の持ち出しは危険だと思う。アルミブランケットの整備はできないか。
  - ③ 子育て支援としても、赤ちゃんの液体ミルク、哺乳瓶の整備を。

- 町長**
- ① 必要時には近くの避難所より配送する。
  - ② アルミブランケットを補助的な備蓄機材として検討したい。
  - ③ 安全性、有用性が浸透したら初動備品として検討したい。

私たちが住民  
一人ひとりの  
備えも重要



かわにし まさこ  
川西米希子 議員



しらかわ まさき  
白川 正樹 議員

## ひまわり用の 看板を

### ひまわり用看板

**問** 仲南中山団地にひまわり用の看板を設置しては

**答** ひまわり振興協議会で検討する

**白川** 今年も「ひまわり祭り」が7月7日の日曜日に仲南帆山地区の公民館で開催された。ひまわり祭りの前後、まんのう町のいたるところで「ひまわり」を見ることが出来る。その中の一つに広い畑一面にひまわりが咲く中山地区がある。大勢の人が訪れ、素晴らしい一面の「ひまわり」に、感動してくれている。「ひまわり畑」になる前は、「中山の茶畑」だった。昭和63年(1988年)3月設置した茶畑用の看板はあるが、ひまわり畑用看板がない。シーズン中は町内外から多くの見物人が訪れる。茶畑からひまわり畑になった経緯や広さ、本数などの情報があれば、「茶畑の看板」の横に「ひまわり畑」の看板を設置して、時代の流れと美しい景色を堪能してもらいたい。



**町長** 平成27年度から、「町おこし」に取り組み観光誘致等も踏まえ、ひまわり栽培を行っている。年間を通じての播種から開花、刈り取り時期などの記載を含め、まんのうひまわり振興協議会にて設置場所、内容について協議し設置について検討したい。

### 国保料

**問** 収入のないこどもに負担を強いるのは、子育て支援、少子化対策に反する

**答** 支援制度の創設を厚生労働省などに要望していく

**小山** 高過ぎる保険料の軽減策として、1人当たり26,000円のこどもの負担は無くすべきだ。町独自で補助をすべきだ。子育て支援、少子化対策に逆行している。財政調整基金の500分の1を使えば実現できる。子どもからの徴収を免除するべきだ。

**町長** 国保に加入する家庭の高校生以下を全て免除するための予算は約600万円が必要。町財政を考えれば難しい。子どもにかかる均等割保険料を軽減する支援制度の創設を国や県に要望している。

### 消費税・年金

**問** 消費税増税と減り続ける年金をどう考えているのか

**答** 年金生活者支援給付金をまず活用する

**小山** 10月からの消費税増税、減り続ける年金で町民の暮らしが成り立たなくなる。消費税が8%になってから消費支出は年間25万円、所得も10万円減ったと言われている。景気は後退している。また、老後に2,000万円ないと年金だけでは生活できず、41歳以下の方は3,600万円必要になると報告書が出た。国がやろうとしていることはデタラメだ。町民の暮らしが破綻する。町長はどう思っているのか。対策を考えているのか。

**町長** 年金生活者支援給付金、9月に発行するプレミアム商品券をまず活用する。



こやま なおき  
小山 直樹 議員

## 負担増ばかり ではダメだ

なぜ議会報告をおこたったのか



おおにし ゆたか 大西 豊 議員

町職員の労務管理

**問** 元会計室長による  
公金不正流用事案について

**答** 申し訳なかった

**大西** 今年3月6日懲戒処分委員会で減給処分ただけで、何故配置転換をしなかったか。3月定例監査及び広報6月(基金の不正)に反映せず、報告がなかったのか。まんのう町の一般会計141億円を扱う管理職の選任は議会承認、議決案件にすべきでないか。

**町長** 課長へ昇格するためには、行政経験年数15年以上でかつ勤務成績が良好でなければならない。

**副町長** 報告せず申し訳なかった。今後、第3者委員会で改革する。

まんのう町の農業振興

**問** 中讃農業改良普及センターの  
出前講座による集落営農の推進

**答** 農業委員会が新体制となり、委員19名  
最適化推進委員26名、計45名で始動

**大西** 町の基幹産業は農業で農業振興が重要である。国では国産農産物の強化による食料の安定供給、自給率向上、農家の減収を補てんする保険制度が導入されている。町でも集落営農の促進即ち高齢化社会に於ける持続可能な農業を目指す取組みが急務。そこで集落営農の将来に向け、どの様な課題に取組むのか。農業委員及び推進委員の役割について問う。

**町長** 今後は地域の農業経営者との話し合いや座談会等に地元農業委員、最適化推進委員の方に積極的に参加いただき、集落営農の組織化に取組みたい。



集落営農で取組みの【おいで米】

業務量に見合った職員配置を

**問** 面積、地形、  
予算等を加味して採用を

**答** 他と比べて少ない一般行政職

**常包** 他自治体と比較する場合、類似団体(人口・産業構造で分類)だけでなく面積、地形、予算規模などを考慮すべきだ。職員の働き方はどうか。今年の採用試験は、辞退者が発生した昨年からどう改善したか。

**町長** 面積・予算規模等を考慮した定員モデルでも、一般職では16名少ない。有給休暇取得日数は、全国平均より年間2.2日少ない。時間外勤務も増加傾向にある。職員採用は、初めて高卒程度以上で職務経験者の採用を予定している。

高篠小学校の給食調理民間委託

**問** 保護者、議会に説明なし=町の姿勢が問題!

**答** 調理する人が変わるだけ

**常包** 7月から、まんのう町で初めて小学校の給食調理が民間委託される。委託理由、内容を保護者・住民に丁寧に説明すべきだ。契約のとおり3年間更新されると4,270万円もの契約となる。ほぼ議会承認が必要な契約金額(5千万円)だが議会にも説明がない。保護者、議会誰も知らない間に変更する町の姿勢がおかしい。

**町長** 献立、給食材料調達先も町が決定し、給食調理員を確保する手段として外部委託するものである。保護者等への説明は、学校だより等で周知する。



7月から民間委託 一高篠小学校一

誰も知らない  
間に委託



つねかね めぐみ 常包 恵 議員



## 取材の足跡

町民のみなさん、取材にご協力ありがとうございます。



卒業式 在校生が送り出し

平成31年3月  
仲南小学校

令和元年6月  
町民文化  
ホール



発表式 気分はハワイ



女性議会 ホットして記念撮影

平成31年1月

平成30年7月



中山団地 ひまわり畑

## 森林環境譲与税

**問** 森林環境譲与税の  
交付基準の見直しを

**答** 国に要望する

**川原** 2019年度から森林環境譲与税が交付されることとなったが、交付基準のうち、人口割が3割である。森林を抱える我が町において、森林の整備、また林業就業者の育成を含め、下流域への安全の提供を担わなければいけない中、都市部と比べてこの人口割をどう考えるか。

**町長** 制度の趣旨から市町村に分配を大きくすることが設定され、都道府県は市町村の支援に税収を充てることが必要とされている。使途に関しては、1)間伐や路網(ろもう)による森林整備、2)林業人材の育成確保、3)木材利用の促進・普及啓発に限定されています。譲与基準は、5割を私有林人工林面積で、2割を林業就業者数で、3割を人口で譲与し、これにより必ずしも林業需要がない自治体においても、総体的に大きな額の譲与税収がもたらされると考える。

**川原** 今後、町として交付基準の見直しを要望する考えはあるのか。

**町長** 町村会等を通じて、県及び国へ要望してまいりたい。

妥当な人口割を  
考えるべき



かわはら しげゆき  
川原 茂行 議員



pickup

長尾地区 地域での取り組み

# まんのう和太鼓教室

～心に残る大切な音、伝統的なリズムを伝えて残したい～

議会からこんにちは

No.24



**まんのう和太鼓教室  
会員募集中**  
代表者 高田 英司  
携帯電話 090-7147-6785

7月11日(木) 長尾会館の『まんのう和太鼓教室』にお伺いしました。

地区の獅子舞が途絶えて、子供の頃に親しんだ大切な音とリズムを再現したいと集まった有志が『まんのう和太鼓教室』を立上げ、月2回、第2・4木曜日に練習をしています。指導者の野中先生は関西でプロとして活躍。石川県出身ですが、香川県に縁があり

地域の方の熱い気持ちに賛同し現在に至っています。

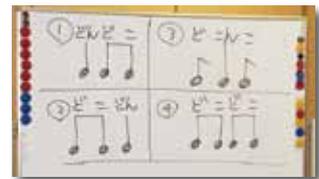


基本を教える

**和太鼓教室の会員募集**をすると4月の体験教室に10名が、5月開講では6名(男3名・女3

名)が元気に練習をしています。年齢層は6才〜11才で覚えが早く基礎的なリズムをマスターして先生と笑顔で力強く和太鼓の音を響かせていました。

**子どもたちの「きびしい」「むりむり」と口々に言いながらも先生と共に頑張っている姿に感動しました。**野中先生は「教えるのではなく自然に身につく様な形を理想として、この地域にしかない和太鼓を伝えて行きたい」と話されていました。



**また、代表者の高田英司氏(45)**も「皆様の前で、1日でも早く和太鼓の演奏を披露したい」と目を輝かせていました。

## 満濃南小学校 『三代目交通安全教室』



安全が一番だ～。

7月7日に神野公民館グラウンドにて「三代目交通安全教室」が開催されました。総勢100名が参加され、改めて交通安全の大切さを学んでいました。

## あしがき

6月定例会の開催が例年より遅かった関係で今回の「議会だより」の発行は、9月1日となりました。9月は、防災月間です。災害から命を守るためには早めの避難が重要だと言われています。個人の防災行動計画「マイタイムライン」を作る動きが全国的に少しずつ広がっているようです。いざという時の自分の行動について考えておくことも必要ですね。

編集委員 川西米希子

### 議会広報特別委員会

- |      |       |    |       |
|------|-------|----|-------|
| 委員長  | 白川 正樹 | 委員 | 川西米希子 |
| 副委員長 | 鈴木 崇容 | 委員 | 京兼 愛子 |
| 委員   | 松下 一美 | 委員 | 常包 恵  |